

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2018/12/29

(株) キョードーメディアス

大人気恋愛アプリゲーム「アイ★チュウ」 2.5次元舞台「アイ★チュウ ザ・ステージ」 キャストでの初のファンミーティング開催！



iOS/Android 向け恋愛リズムアドベンチャー「アイ★チュウ」が、12月29日(土) 2.5次元舞台化作品「アイ★チュウ ザ・ステージ 1st Fan Meeting」をAiiA 2.5 Theater Tokyoにて昼夜公演で開催した。今回の舞台はタイトル通り Fan Meeting であり、ライブコーナーだけではなくバラエティコーナーも行われ、何より新たに新作公演で登場する Lancelot、RE:BERSERK、POP' N STAR の3

組も登場し、「アイ★チュウ ザ・ステージ」にとって新たな節目となるイベントとして大きく盛り上がった。ここでは夜の部の模様をお届けする。

「アイ★チュウ」は女性ユーザーを中心に大人気の iOS/Android 向け恋愛リズムアドベンチャー。ユーザーはとある有名芸能事務所が設けたアイドルの卵(アイチュウ)を育成する学園「エトワール・ヴィオスクール」の教師兼プロデューサーとなり、アイチュウ達を一人前のアイドルとして成長させる。ゲーム内には9組のユニット、総勢32名のアイチュウと9人の魅力的なマネージャー達が登場し、彼等との恋愛を楽しむことが出来る。現在、ストーリーが進行し第3部が開幕している。CDの発売やファンミーティングの開催なども行われている、多方面から注目を浴びているコンテンツだ。

今回の舞台はライブパートからスタートした。期待に騒めく会場の照明がゆっくり落とされると、まずArSメンバー6人が登場。大歓声の中楽曲がスタートし Fan Meeting の幕が明けた。まず披露されたのは『Star Light Trip』。楽曲が終わるとキャラクター達の個性が爆発したMCを経て、2曲目『ベリーベリー愛しい人』

報道に関するお問合せ(公演情報のご掲載、写真のご請求、その他お気軽にお問い合わせ下さい)
(株)キョードーメディアス TEL 03-3407-8105 (直通の為、離席中は留守電になります)

うんりん
雲林院 unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com

NEWS RELEASE

へ。ArS は作中で一番個々のキャラクター性がとがっているユニットだけあり、どこを観ても見所満載のステージで、開幕トップバッターに相応しいステージを展開した。

続く2ユニット目はF∞Fだ。披露したのは『平凡なこの日々に花束を』と『I am a HERO!』だ。F∞Fの魅力は主人公ユニットらしいそのまっすぐさで、この日のステージでもその魅力は存分に発揮されている。『平凡なこの日々に花束を』では要所要所でその前向きなエネルギーを全開にしたパフォーマンスを、『I am a HERO!』では息の合ったコンビネーションダンスに合わせて、客席からの声援も相まって会場全体で見事な一体感を作り出し、大きく盛り上がるステージとなった。

F∞Fからバトンを受け取ったのは華房心だ。この日も最高にキュートな心ちゃんに、会場のプロデューサー達の心はもれなくひざまずき、披露された『Joker Dream』『ココロハレルヤ!』ではそのキュートさに大きな歓声が上がった。両曲共で客席はピンク色の光で染められっぱなしで、その光を受けて歌い踊る心ちゃんの笑顔は客席のプロデューサー達から黄色い声援を引き出した。

華房心のステージが終わると、この日は出演できなかったI♥Bのムービーが公開された。ムービーではI♥Bから今日のこの日に集まってくれたプロデューサー達へのメッセージと共に、演じるキャスト達の素の顔が見える貴重なやり取りが繰り広げられた。彼等が映像の中で語った、I♥Bメンバー達それぞれの国への凱旋公演がしたいという夢は、国際色豊かなI♥Bならではの夢で、是非実現して欲しいと会場の誰もが思ったことだろう。

そうしてライブコーナーはひとまず幕を閉じ、舞台はバラエティコーナーへ。MCとして御剣晃役の小波津亜廉と若王子楽役の岸本卓也が登場。2人の呼び込みで今まで登場したArSとF∞F・華房心がステージ上に現れ、バラエティコーナーが本格的に開幕した。行われたコーナーは、「アイ★チュウ ザ・エチュード extra shuffle!」だ。これは来年4月から行われる「アイ★チュウ ザ・ステージ」の設定「エトワールヴィオスクールの生徒に映画の主演と主題歌のオファーが来た」を踏襲し、その映画の具体的な内容を「起」・「承」・「転」・「結」に分け、それぞれの部分をキャスト達がアイ★チュウのキャラクターになりきりアドリブで演技を行ってもらうという物。ただし、アドリブ演技中には事前にボックスからひいたキーワードを絶対に入れるという制限も存在する。エチュードは御剣晃と若王子楽をリーダーとした2チームに別れて行われ、どちらのチームのエチュードが良かったか会場のプロデューサー達の声援で決定し、それを勝敗とするとのことだ。なお、それぞれのチームリーダーにはお邪魔カードなる物が渡され、それによって他チームの妨害もおこなえるという仕掛けも盛り込まれた。

チームは御剣晃をリーダーに、日下部虎彦・鳶倉アキラ・湊奏多・海部子規のチーム御剣と、若王子楽をリーダーに、折原輝・桃井恭介・華房心・愛童聖夜のチーム若王子に別れて行われた。先攻は若王子チーム

報道に関するお問合せ（公演情報のご掲載、写真のご請求、その他お気軽にお問い合わせ下さい）
（株）キョードーメディアス TEL 03-3407-8105（直通的為、離席中は留守電になります）

うんりいん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com

NEWS RELEASE

で、彼等の演じたエチュードは「真夏 あちこちに蟹がいる海で テンションマックスのアイチュウ達が わんこそばを食べて 骨折した」というシナリオで、お邪魔ワードは「プロデューサーへの感謝の言葉」だ。カオスなシナリオにどうなるのかと客席も騒めいていたが、エチュードが始まるとキャスト達のテンションで押し切るドタバタ劇で会場は大きな笑いの渦に包まれ、最終的にはエチュードをするアイチュウ達が全員唐突に骨折しドタバタの中で劇は幕を閉じた。後攻の御剣チームは「早朝 鳥がいっぱいいる公園で お腹を空かせたアイチュウ達が ラジオ体操をして 時の人になった」というこれまたカオスなシナリオで、お邪魔ワードは「早口言葉」だ。若王子チームとは違ってキャストが鳥に扮してみたりと着実にお題をクリアして行く若王子チームだが、お邪魔ワードの乱入もありやはり劇はカオスな方向へ。最後には鳶倉アキラが幽霊となり、客席のプロデューサー達の声援で上半身のみ復活を果たし、まさに時の人となり面白おかしく楽しく幕を閉じた。勝負の結果はデシベル測定器で測ったプロデューサー達の声援の大きさに決定され、夜の部の勝利は若王子地チームが勝ち取り、大きな歓声の中でバラエティコーナーは幕を閉じた。

バラエティコーナーが終わると舞台は再びライブパートへ。まずこの日出演できなかった Twinkle Bell からのムービーが流れる。双子のムービーでは彼等の持ち味の息の合ったやり取りが子気味良く展開され、彼等の再びの登場への期待が高まる一幕となった。ムービーが終わると舞台はお待ちかねの新ユニット POP' N STAR のステージだ。POP' N STAR は華房心を中心とした男の娘 3 人組ユニットで、華房以外の二人はこの日が初登場だ。披露した楽曲は『Happy Birth Day to us!』で、楽曲のテーマ通り会場は新生 POP' N STAR の誕生へのお祝いムードに包まれる。新たに参戦した神楽坂ルナと及川桃介のキュートさは華房心にも負けない物で、アイチュウの世界に新たな花を添えてくれた。

そして次に登場したのは RE:BERSERK。「漆黒の羽を纏う闇の住人！ 厨二病×ダークで妖しい楽曲」がコンセプトの RE:BERSERK は、その名の通りゴシックないで立ちで堂々と登場。披露された『Dark Night Cat』では、妖しく堂々と 3 人が歌い踊る。ひらひらと大きく衣装が舞う彼等のいで立ちは闇夜の王のようで、ステージを闇の世界へと見事へ塗り替えてくれた。

そして最後は Lancelot だ。「悪い大人のスリルな駆け引き！ ジャズロック×大人びた楽曲」をコンセプトとした Lancelot は、「アイ★チュウ ザ・ステージ」でも他のアイチュウ達とは違ったアダルトな空気を纏っての登場。披露してくれた『かっこつかないぜ?』は、高身長でスリムな彼等の文字味が生かされとにかくスタイリッシュでかっこいい。途中、轟一誠の帽子が落ちたりするハプニングもあったが、それを三千院鷹通がスマートにカバーしその姿に客席からは大きな歓声が沸き起こり、ハプニングすら自分達を輝かせる力に変える Lancelot の地力の高さが初登場ながら感じられるステージとなった。

そうして全ての楽曲が披露されると、ステージ上全員が集まってのトークが始まった。来年の春に公開される新作の「アイ★チュウ ザ・ステージ」の話に花を咲かせると、そのまま新情報が発表された。発表さ

報道に関するお問合せ（公演情報のご掲載、写真のご請求、その他お気軽にお問い合わせ下さい）
（株）キョードーメディアス TEL 03-3407-8105（直通の為、離席中は留守電になります）

うんりいん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com

NEWS RELEASE

れた新情報は

1. 「アイ★チュウ ザ・ステージ ～ Rose Écarlate ～」のオリジナルキャスト発表
2. 「アイ★チュウ ザ・ステージ ～ Rose Écarlate ～」に日替わりで三期生キャストが登場
3. 「アイ★チュウ ザ・ステージ ～ Rose Écarlate ～」のキービジュアル公開

の三つだ。それぞれ詳しい情報は公式 HP で確認できるので、こちらも合わせてチェックしよう。
(<http://i-chustage.jp/>)

いよいよ舞台は幕を閉じる時間だ。2018年の締めくくりに相応しく沢山の笑顔と多くの新情報が公開された「アイ★チュウ ザ・ステージ 1st Fan Meeting」。既に片鱗を見せている2019年の「アイ★チュウ」のさらなる飛躍に胸が躍る、濃密な2時間のステージだった。

公演情報

■アイ★チュウ ザ・ステージ ～ Rose Écarlate ～

2019年4月21日(日)～29日(月・祝) 東京・シアター1010

5月10日(金)～12日(日) 大阪・サンケイホールブリーゼ

【脚本・演出】伊勢 直弘

【出演】

愛童 星夜役：川井 雅弘

湊 奏多役：大原 海輝

御剣 晃役：小波津 亜廉

轟 一誠役：吉岡 佑

赤羽根 双海役：坂垣 怜次

三千院 鷹通役：黒貴

エヴァ・アームストロング役：吉田 大輝

山野辺 滯役：伊地智 頼統

十文字 蛮役：雨坂 亮汰

華房 心役：設楽 銀河

神楽坂 ルナ役：前嶋 曜

及川 桃助役：古賀 瑠

【チケット発売スケジュール】

ゲーム先行販売1次(抽選) 2018年12月30日(日)～2019年1月7日(月)

【公式サイト】 <http://i-chustage.jp/>

OFFICIAL

・アイ★チュウ Record Release Special Site : <http://www.jvcmusic.co.jp/i-chu/>

・アイ★チュウ ザ・ステージ 公式Twitter : http://twitter.com/ichu_stage

報道に関するお問合せ(公演情報のご掲載、写真のご請求、その他お気軽にお問い合わせ下さい)
(株)キョードーメディアス TEL 03-3407-8105 (直通的為、離席中は留守電になります)

うんりいん

雲林院 unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com

NEWS RELEASE

- ・アイ★チュウ公式 HP : <https://www.i-chu.jp/>
- ・アイ★チュウ公式 Twitter : https://twitter.com/ichu_official?lang=ja

PROFILE

とある有名事務所「エルドール」が設けた学園。その名は「エトワール・ヴィオスクール」。その学園はアイドルの卵（アイチュウ）を育成し、一人前のアイドルにする学園。アイチュウたちは同期の子たちと勉強を学び、先輩たちからのサポートを受け、そしてアイドルとしての心構えを知っていく。そうした様々な経験を経て、アイドルになることを認められる。彼らの教師であり、プロデューサーであるユーザーは彼らを一人前のアイドルとして成口させる、リズムゲームと恋愛アドベンチャーが楽しめるゲームです。



報道に関するお問合せ（公演情報のご掲載、写真のご請求、その他お気軽にお問い合わせ下さい）
（株）キョードーメディアス TEL 03-3407-8105（直通的為、離席中は留守電になります）

うんりいん
雲林院 unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com